

## 病害虫発生予察特殊報 第2号

**病名** インパチェンスえそ斑紋ウイルスによるトルコギキョウの病害  
**病原ウイルス** インパチェンスえそ斑紋ウイルス *Impatiens necrotic spot virus*(INSV)

### 1 発生状況

県内で栽培されているトルコギキョウで、中位～上位葉に黄化やえそ斑点を生じたり、茎にえそ条斑が生じる障害が発生した。この症状からトマト黄化えそウイルス (TSWV) によるトルコギキョウ黄化えそ病が疑われたため、野菜花き試験場において tswv-o のモノクローナル抗体を用いた ELISA 法により検定したが陰性であった。そこで、秋田県立大学生物資源科学部生物生産科学科に RT-PCR による検定を依頼したところ INSV が検出され、本ウイルスによる病害であることが明らかとなった。

本ウイルスによる病害の発生は、これまでに静岡県のバーベナ、岡山県のシネラリア、トマト、インパチェンス、ペゴニア、福岡県のインパチェンス、神奈川県のプロックス、ミムラス、栃木県、山口県のシクラメンなどで確認されている。

### 2 病原ウイルスと本病の病徴

INSV は TSWV と同じ Tospovirus に属し、多犯性で、広範囲な草花・花木類・観葉植物に感染する。海外では花き類を中心に 34 科の植物で被害が報告されており (別表)、花きの重要病害とされている。本県においても、今後、キク、シクラメンなどへの発生拡大が懸念される。

本ウイルスはおもにアザミウマ類によって伝搬される。種子伝染、土壌伝染およびアブラムシ類による伝搬はないが汁液伝染する。本ウイルスの粒子は非常に不安定で、特に高温期には汁液伝染しにくく、また、病徴部位からでないといと検出しにくい。

病徴はえそ斑紋、えそ輪紋、えそ斑点、葉の黄化などがあるが、植物の種類やその生育段階によって異なる。なお、TSWV による病害と病徴が酷似しており、病徴だけの判別は困難である。

27℃以上の高温では、感染していても発症しないことがある。

### 3 防除対策

- (1) 本ウイルスに感染した植物を持ち込まない。
- (2) 発病株は伝染源になるので、施設外へ持ち出して土中に埋める等して処分する。
- (3) 本ウイルスを媒介するアザミウマ類の防除を徹底する。
- (4) 施設の開口部に寒冷紗を張るなど、アザミウマ類の侵入を防ぐ。
- (5) 出荷予定のない花き類は、アザミウマ類の繁殖場所になるため、速やかに除去する。
- (6) ほ場内や周辺の雑草は本ウイルスの感染源やアザミウマ類の繁殖場所となるため、除草を徹底する。

別表 INSV が感染可能な主な植物

科	植 物
キク科	レタス、ガーベラ、シネラリア、デージー、キク、ダリア、マリーゴールド、ソリダゴ、ムギワラギク
ナス科	ジャガイモ、トマト、トウガラシ、クコ、タバコ、ペチュニア、ダチュラ、シザンサス
シソ科	スイートバジル、西洋ハッカ、サルビア、コウリス、モナルダ、カクトラノオ、モルセラ
ゴマノハグサ科	ジキタリス、キンギョソウ、カルセオラリア
ユリ科	タマネギ、ユリ、オモト、ドラセナ、キボウシ
イワタバコ科	グロキシニア、セントポーリア
ユキノシタ科	アジサイ、ユキノシタ
ツリフネソウ科	ニューギニアインパチェンス、インパチェンス

フクロウソウ科   ゼラニウム、ツタバテンジクアオイ  
 キンポウゲ科    アネモネ、デルフィニウム、ラナンキュラス  
 アブラナ科     マギリバナ  
 サトイモ科     シンゴニューム  
 ベンケイソウ科    カラコエ、セダム  
 クマツヅラ科    バーベナ、ランタナ  
 リンドウ科     トルコギキョウ、エキザカム  
 アヤメ科     アイリス、グラジオラス  
 サクラソウ科    プリムラ、シクラメン  
 ツツジ科     アザレア  
 マメ科     エンドウ  
 バラ科     カナメモチ、シャリンバチ  
 ヒユ科     ケイトウ、センニチコウ  
 キキョウ科     カンパニュラ  
 アカネ科     クチナシ  
 コショウ科     ペペロミア  
 ヒガンバナ科    ユーチャリス  
 ケシ科     ケシ  
 アルストロメリア科    アルストロメリア  
 シュウカイドウ科    ベゴニア  
 スベリヒユ科    マツバボタン  
 モチノキ科     モチノキ  
 キョウチクトウ科    ニチニチソウ  
 キツネノマゴ科    アフェランドラ  
 ツユクサ科     ムラサキツユクサ  
 ラン科



葉の病徴

(「植物防疫所病害虫情報 No.62(横浜植物防疫所発行)より)



INSVに感染したトルコギキョウ